

# 公務能率研究会議

## 統一テーマ 進化する自治体経営

～人とモチベーション、広報戦略と財源創出、若者とまちづくり～

日時

平成29年  
10月19日 木 13:00～16:30  
【全体会議】

10月20日 金 10:00～15:45  
【テーマ別分科会】

会場

NOMAホール  
東京

### これまでにご参加いただいた団体

旭川市、旭川市議会、網走市、江別市、帯広市、栗山町、鶴田町、八戸市、横手市、美郷町、秋田市、湯沢市、にかほ市、岩手県、北上市、北上市議会、山形市、米沢市、川西町、東根市、天童市、酒田市、名取市、古川市、いわき市、西郷村、福島市、(公財) ふくしま自治研修センター、田村市、郡山市、福島市議会、二本松市、茨城県、茨城県自治研修所、鹿嶋市、古河市、つくば市、日立市、ひたちなか市、水戸市、結城市、日光市、宇都宮市、群馬県、群馬県自治研修センター、(公財) 群馬県市町村振興協会、前橋市、富岡市、沼田市、伊勢崎市、館林市、入間市、北本市、越谷市、さいたま市、東松山市、所沢市、杉戸町、鶴ヶ島市、戸田市、深谷市、三郷市、川口市、ふじみ野市、浦安市、柏市、山武郡広域行政組合、袖ヶ浦市、千葉県、館山市、船橋市、市原市、松戸市、四街道市、習志野市、君津市、神奈川県、海老名市、小田原市議会、川崎市、座間市、平塚市、藤沢市、横須賀市、横浜市、相模原市、秦野市、厚木市、茅ヶ崎市、小金井市、小平市、大田区、品川区、渋谷区、荒川区、多摩市、八王子市、羽村市、東久留米市、町田市、武蔵野市、国分寺市、世田谷区、足立区、山梨県、富士河口湖町、糸魚川市、上越市、津南町、長岡市、長岡市議会、長岡地域合併協議会、妙高市議会、柏崎市、小千谷市、上田市、磐田市、函南町、湖西市、静岡県、裾野市、富士市、浜松市、長泉町、袋井

市、島田市、沼津市、森町、飯田市、伊那市、上伊那広域連合、駒ヶ根市、上田市、諏訪市、茅野市、長野市、松本市、妙高市、富山市、坂井市、福井市、福井県、津市、岐阜市、中津川市、瑞穂市、美濃加茂市、愛知県、稲沢市、犬山市、大府市、大府市議会、春日井市、刈谷市、東海市、豊田市、豊田市議会、豊橋市、安城市、日進市、碧南市、(公財) 愛知県市町村振興協会研修センター、東浦町、鈴鹿市、名張市、三重県自治会館組合、四日市市、津市、草津市、彦根市、彦根市議会、彦根市議会事務局、近江八幡市、宇治市、長岡京市、河内長野市、摂津市、東大阪市、(公財) 大阪府市町村振興協会、堺市、枚方市、八尾市、寝屋川市、伊丹市、和歌山市、奈良市、奈良地区町村税務協議会、西宮市、尼崎市、三木市、姫路市、加古川市、岡山市、岡山県、岡山市町村振興協会、倉敷市、玉野市、福山市、東広島市、三次市、広島県、鳥取県、松江市、松江市立病院、安来市、防府市、山口市、(公財) 山口県ひとづくり財団、善通寺市、徳島市、鳴門市、小松島市、三好市、松茂町、今治市、四国中央市、新居浜市、西予市、こうち人づくり広域連合、室戸市、田野町、久留米市、古賀市、宗像市、筑後市、佐賀市、白石町、大分県、日田市、宇城市、佐世保市、諫早市、大村市、日向市、小林市、宮崎市、宮崎県、宮崎県市長会、鹿児島市ほか県・市の東京事務所の方々

### 開催要領

会期 平成29年10月19日(木)・20日(金) 2日間

会場 東京 NOMAホール  
(東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8)

主催 一般社団法人 日本経営協会

後援 総務省

協賛 全国知事会、全国市長会、全国町村会、  
全国都道府県議会議員会、全国市議会議員会、  
全国町村議会議員会

会議構成 (1)初日:全体会議/基調講演・政策講演で構成。  
(2)2日目:テーマ別分科会/3つのテーマによる  
研究会を行い、研究をすすめます。

参加対象 全国の行政機関(国・都道府県・市区町村)  
関係部門の実務ご担当者・管理者および地方  
議会議員、公共団体職員の方々

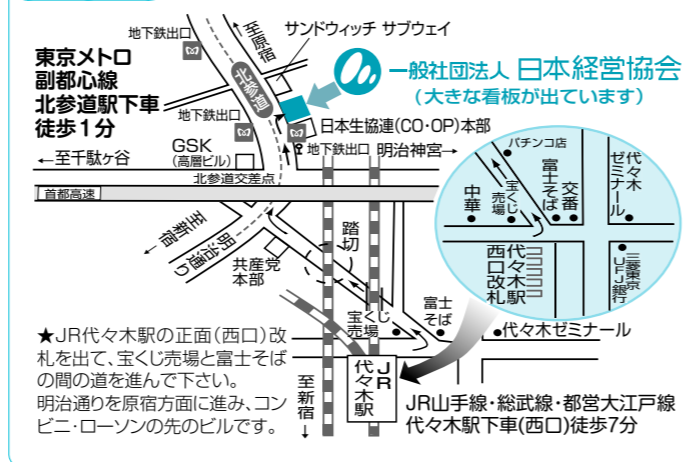
申込方法 ①FAXまたは郵送申込…参加申込書に必要事項  
をご記入の上、下記へお送り下さい。  
②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。  
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。  
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。  
・お申込みは開催日の3営業日前までをお願いいたします。  
・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。

入金方法 受講料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。

キャンセル お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

その他 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

### 会場案内図



受信料(参加料)	会員(1名)	22,000円	} 23,760円
	消費税	1,760円	
	一般(1名)	25,000円	} 27,000円
	消費税	2,000円	

お申込み  
お問合せ先

一般社団法人 日本経営協会  
東京本部公務研修グループ「公能研」事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8  
TEL.(03)3403-1891(直) FAX.(03)3403-1130  
URL:http://www.noma.or.jp/ E-mail:tkn@noma.or.jp

協賛

全国知事会/全国市長会/全国町村会/全国都道府県議会議員会/全国市議会議員会/全国町村議会議員会

主催/一般社団法人 日本経営協会 後援/総務省

### 「公務能率研究会議」開催にあたって

「公務能率研究会議」は、昭和37年に第1回を開催以来、今回で第56回を迎えます。この間、地方自治体を巡るその時代ごとの重要課題を取り上げて毎年開催を続け、今回も総務省のご後援ならびに地方6団体のご協賛を得て、2日間にわたって開催いたします。

わが国は、少子高齢化、また人口減少が避けられない中であって、持続可能な社会をいかに創りあげていくかが極めて重要な命題となっています。地方自治体は、あらゆる政策施策を講じてこれに真摯に取り組み、住民の生活の安定と福祉の向上を図っていくことがますます期待されております。

本年の研究会議では、「進化する自治体経営」を統一テーマに、「基調講演」と「政策講演」、および「分科会」として「人とモチベーション」「広報戦略と財源創出」「若者とまちづくり」をテーマとして取りあげて研究をすすめ、交流を深めてまいりたいと存じます。

公務ご多瑞の折とは存じますが、自治体経営のさらなる充実と発展をめざして、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

一般社団法人 日本経営協会 理事長 平井 充則

開会挨拶

一般社団法人日本経営協会 理事長 平井 充則 13:00～13:10

基調講演

地域の働き方改革と経済好循環

13:10～14:40

慶応義塾大学 商学部 教授 樋口 美雄氏

プロフィール

昭和27年生まれ。栃木県出身。昭和50年慶應義塾大学商学部卒業、昭和52年慶應義塾大学大学院商学研究科修士課程修了。昭和55年同博士課程修了。慶應義塾大学商学部助教授などを経て、平成3年教授に就任した。この間、オハイオ州立大学経済学部、スタンフォード大学経済政策研究所などで、客員教授として活躍したほか、慶應義塾大学商学部長・大学院商学研究科委員長も務めた。

専門は労働経済学、計量経済学。少子高齢化・人口減少をメインテーマに、賃金や少子高齢化、女性の雇用、地方創生といった今日的課題に対して、実証的かつ理論的に分析する。また、政府機関のさまざまな審議会や委員会などに参画し、具体的に提言を行うなど、幅広く活躍している。平成28年秋紫綬褒章を受章。

政策講演

“やさしい社会”を明石から～関西唯一のV字回復の理由～

15:00～16:30

明石市長 泉 房穂氏

プロフィール

昭和38年、明石市生まれ。明石西高校、東京大学（教育学部）卒業。NHK、テレビ朝日のディレクターを経て、弁護士に（49期・兵庫県弁護士会所属）。平成15年、衆議院議員に当選。超党派での議員立法（犯罪被害者等基本法や無年金障害者支援法など）の制定に奔走。平成19年、社会福祉士の資格を取得。平成23年、明石市長に就任。

「支援を必要とするすべての人に、その人が必要とする支援を」をモットーに、国に先立つ全国初の“あたりまえ”の施策を次々に展開し、明石市の人口・出生数・税収のV字回復を実現。現在2期目。

妻と娘と息子の4人暮らし。柔道三段・手話検定2級・明石タコ検定初代達人。



第1分科会 【テーマ】人とモチベーション

セッション 1 10:00～11:30

モチベーションを上げるためのリーダーシップ

～協働意識がつくるモチベーション～

日本パンダ保護協会 会長 首都大学東京 客員教授 前恩賜上野動物園 園長 土居 利光氏



組織の基本は人であり、個性ある様々な人々から成り立っている。組織の目標を達成するためには、的確な目標の設定とともに全体をまとめ上げていくリーダーシップが重要である。リーダーシップの発揮の際には各自のモチベーションを上げることが不可欠であり、組織の価値観が明確に提示できるか、各個人に対して思いやりを持つことができるかが基本となるだろう。動物園などを事例として考えていきます。

セッション 2 12:30～14:00

フットワーク・ネットワーク・チームワークでわ～くわく！

～目指すは、地方幸夢員～

諫早市 教育委員会 生涯学習課 課長 村川 美詠氏



“諫早を元気にしたい！”という思いで始めた2つの活動。諫早市職員自主活動グループ「おこしの会」では、人との出会い、つながりが仕事に活かすことを学び、異業種の女性による「諫早もりあげガールズ」では、メンバーの持ち味の違いが、チームの強さになることを実感しました。人を幸せにする2つの“福業”の紹介を踏まえ、楽しく、元気に働くコツ、ワザ、ツボについてお話します。

セッション 3 14:15～15:45

A級グルメ＝地域の誇り

～答えは、地域にある～

邑南町 農林振興課 食と農業戦略室 係長 寺本 英仁氏



地域に住むことを誇りに感じ、生活することが、地域活性化のポイントになる。僕自身、移住者でもないし、起業の経験もない。でも、伴走して、声を、気をかけ続けることから、課題が共有できて、その延長に共感が生まれると信じている。A級グルメの町おおなんちゃんについてお話します。

第2分科会 【テーマ】広報戦略と財源創出

セッション 1 10:00～11:30

地域が自走できる仕組みづくり

～平戸市ふるさと納税の取り組み～

平戸市 財務部企画財政課 ふるさと納税推進班 黒瀬 啓氏



平成25年8月に全国に先駆けてカタログポイント制を採用。本格参入した平成26年度には、全国初の寄附金額10億円突破、そして同年寄附金額日本一を達成した平戸市。その後も、ふるさと納税におけるリーディング自治体として様々な取り組みを実施してきました。今回は、平戸市ふるさと納税の取り組みから、地域が自走できるために必要なことを紹介します。

セッション 2 12:30～14:00

『めがねのまちさばえ』

～自治体初クラウドファンディングやユニークな施策の取り組み～

鯖江市 政策経営部 財務政策課 参事 今川 泰夫氏



東京一極集中を是正するために、地方創生の旗のもと全国の自治体が地域の資源や特性を生かした様々な取り組みを行っているが、従来の慣習や他の自治体の動向にとらわれて斬新な取り組みというのは少ないようである。そんな中、人口7万弱の地方都市鯖江市は「JK課」「ゆるい移住」「オープンデータ」「クラウドファンディング」など従来の行政ではできなかったことにも果敢に挑戦しております。

セッション 3 14:15～15:45

中之条ピエンナーレ展の取り組み

～1カ月間にわたり町内各所で文化、芸術等様々な催しを開催～

中之条町 企画政策課 ピエンナーレ実行委員会 事務局 安原 克規氏



中之条ピエンナーレ展は、平成19年の開催より、海外作家も含めた多くの作家と地域住民との交流を続けてきました。伝統行事への参加や食文化での交流などを通して、異文化体験、自身の文化をあらためて知るための重要な役割となっております。近年大都市に代わり、地方から文化を発信する流れが大きくなり、地方で受け継がれた美しい文化を伝えたいと思います。

第3分科会 【テーマ】若者とまちづくり

セッション 1 10:00～11:30

若者がまちを輝かせる！若者から始まるまちづくり

～高校生への人材育成の事例(地域リーダー育成プロジェクト)から～

牧之原市 政策協働部 部長 加藤 彰氏



当市で高校生を対象に実施している「地域リーダー育成プロジェクト」の事例を紹介しながら、若者が地域の課題を解決する人材として力を発揮するために大切なことを参加者の皆さんとワークショップ形式で考えていきます。

セッション 2 12:30～14:00

2016年マニフェスト大賞を受賞した「新城市若者議会」の仕組み

～若者が1,000万円の予算で政策を立案する価値～

新城市 企画部 まちづくり推進課 若者政策係長 和田 直人氏



若者議会連盟代表 鈴木 孝浩氏

若者の声は行政に届いているのか？若者の声を行政に届けるにはどうしたら良いのか？愛知県新城市では平成27年4月に若者議会条例を定め、若者議会が発足しました。毎年20名の16歳～29歳の若者が政策を考え、市長に答申し、約1,000万円の予算でそれらの政策が執行されています。なぜそのような取り組みを行うことになったのか？その仕組みとは？若者議会の価値について考えてみましょう。

セッション 3 14:15～15:45

若者リーダーによる西会津町の未来づくり

～地域に必要なプロジェクトマネージャー育成を目指して～

福島県西会津町 商工観光課 地域振興係長 外島 拓氏  
福島県西会津町 商工観光課 副主査 小澤 伸行氏  
西会津国際芸術村 コーディネーター 矢部 佳宏氏



西会津町の「若者まちづくりプロジェクト（通称：若P）」は、若者の、若者による、若者のためのまちづくりとして、平成22年度からスタートした人材育成事業です。若者らが集まり挑戦する風土を持っている西会津町。若Pから生み出される地方創生へ向けたエネルギーの本質を参加者とともに探っていきます。

# 平成29年度「公務能率研究会議」参加申込書

一般社団法人日本経営協会 行  
FAX 03-3403-1130

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご送信ください。  
参加者多数の場合は、お手数ですが本紙をコピーの上ご利用ください。

平成29年 月 日

--	--	--	--	--	--	--	--

## ■公務能率研究会議参加申込書

60008082

NOMA会員 一般

団体名		電話( ) -
所在地	(〒 - )	FAX( ) -
		派遣(フリガナ) 氏名
		所属・役職
(フリガナ) 参加者氏名	所属部署・役職	2日目「テーマ別分科会」第1から第3の一つお選びください *当日分科会のご変更はご遠慮ください。
①		<input type="checkbox"/> 第1分科会 <input type="checkbox"/> 第2分科会 <input type="checkbox"/> 第3分科会
②		<input type="checkbox"/> 第1分科会 <input type="checkbox"/> 第2分科会 <input type="checkbox"/> 第3分科会
③		<input type="checkbox"/> 第1分科会 <input type="checkbox"/> 第2分科会 <input type="checkbox"/> 第3分科会
④		<input type="checkbox"/> 第1分科会 <input type="checkbox"/> 第2分科会 <input type="checkbox"/> 第3分科会
⑤		<input type="checkbox"/> 第1分科会 <input type="checkbox"/> 第2分科会 <input type="checkbox"/> 第3分科会

※参加券・ご請求書は上記「派遣ご担当者」様にお送りいたします。

※申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

- ①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内  
②がご不要の場合は□にチェックしてください。——□不要

〈事務局への要望〉——ご参加にあたり、事務局への要望・質問等ございましたらお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

## ■申込方法

本参加申込書に必要事項をご記入のうえ郵便又は FAX にて下記までお申込みください。折返し参加券および請求書を担当者宛お送りいたします（開催日3日前までに参加券が届かない場合はご連絡ください）なお参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納めください。この場合領収書の発行は省略し、「銀行振込金受領書」を領収書に代えさせていただきます。また、お振込みは終了後でも結構ですので、極力銀行振込にてお願いいたします。

※お申込後欠席される場合は必ず事前に(10月13日(金)まで)ご連絡ください。

お申込み・お問合せは 一般社団法人 日本経営協会 東京本部「公務能率研究会議」事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL 03-3403-1891(直) FAX 03-3403-1130

URL <http://www.noma.or.jp/>

E-mail: [tkns@noma.or.jp](mailto:tkns@noma.or.jp)